

文 献

- 赤池弘次・中川東一郎, 1977: 『ダイナミックシステムの統計的解析と制御』
- 秋田営林署, 1944: 『択伐並に気候因子がスギの直径生長に及ぼす影響』
- 秋田県教育委員会, 1968: 『胡桃館埋没建物発掘調査概報』(『秋田県文化財調査報告書』14)
- 秋田県教育委員会, 1969: 『胡桃館埋没建物遺跡第2次発掘調査概報—秋田県鷹巣町所在』(『秋田県文化財調査報告書』19)
- 秋田県教育委員会, 1970: 『胡桃館埋没建物遺跡第3次発掘調査報告書』(『秋田県文化財調査報告書』22)
- 東三郎, 1968: 「山腹崩壊の前兆と異常年輪」(『北海道林業試験場報告』6—6)
- 荒川秀俊, 1955: 「気候変動論」(『気象学講座』10)
- 有光教一, 1965: 「先史の世界の年代決定法」(『世界歴史』1『先史の世界』)
- 石井進, 1981: 『生物統計学入門』
- 石垣昭・上田勝彦, 1986: 「遺跡出土木材の年輪年代測定のためのX線造影法の開発」(『奈良工業高等専門学校研究紀要』22)
- 泉武, 1989: 「奈良県小墓古墳(第1次)」(『日本考古学年報』40)
- 泉森峻, 1978: 「益田池の考古学的調査」(『橿原市千塚資料館報』1)
- 伊藤延男・三浦定俊, 1982: 「木材年輪年代法序説」(『保存科学』21)
- 岩手県埋蔵文化財センター編, 1979: 『主要地方道一関・北上線関連遺跡発掘調査報告書』(『岩手県埋文センター文化財報告書』8)
- 岩本圭輔, 1982: 「飛鳥水落遺跡の調査」(『奈良国立文化財研究所年報』1982)
- 上田勝彦・石垣昭, 1986: 「画像処理的手法による遺跡出土木材の年輪パターン抽出」(『奈良工業高等専門学校研究紀要』22)
- 梅原末治, 1920: 「篠村古墳」(『京都府史蹟勝地調査会報告』2)
- 大内正夫, 1964A: 「24年周期の気温変動の実例とその伝播気候」(『京都学芸大学紀要』B—24)
- 大内正夫, 1964B: 「樹木の生長率と気候変動—東北日本の部—」(『京都学芸大学紀要』B—25)
- 岡村諄, 1965: 「大檜にかんする覚え書」『みどり』17—12
- 大和久震平, 1974: 『七廻り鏡塚古墳』
- 小野田市教育委員会編, 1978: 『岩崎寺の仏像調査報告書』
- 小野山節, 1971: 「古墳の世紀と陶器」(『堺市史統編』1)
- 小原二郎, 1958: 「法隆寺五重塔心柱材の成長経過について」(『古文化財の科学』15)
- 香川県文化財保護協会, 1986: 『瀬戸大橋建設にともなう埋蔵文化財調査概報』Ⅶ
- 片山徹, 1983: 『応用カルマンフィルタ』
- 京都府埋蔵文化財調査研究センター, 1987: 「木津地区所在遺跡昭和61年度発掘調査概報」(『京都府遺跡調査概報』26)
- 国樹彰, 1989: 「大神神社摂社大直禰子神社社殿の前身建物」(『普請研究』30)

- 後藤守一編, 1962: 『伊豆山木遺跡—弥生時代木製品の研究』
- 西藤清秀・林部均, 1989: 「四条古墳発掘調査概報」(『日本考古学年報』40)
- 阪口豊, 1984: 「日本の先史・歴史時代の気候—尾瀬ヶ原に過去6000年の気候変化の歴史を探る—」(『自然』5)
- 佐藤忠信・八嶋厚・田中琢, 1987: 「木曽檜を用いた長期的気候変動特性の抽出」(『京都大学防災研究所年報』30, B—2)
- 佐藤忠信・八嶋厚・田中琢, 1989: 「年輪を用いた長期的気候変動特性の抽出」(『京都大学防災研究所年報』32, B—1)
- 佐原真, 1983: 「エックシュタイン先生を迎えるまで」(『日本文化財科学会会報』3)
- 志田順, 1935A: 「気候の永年変化と東亞諸勢力の興亡盛衰」(『科学知識』15—1)
- 志田順, 1935B: 「気候の永年変化と地磁気」(『科学知識』15—2)
- 四手井綱英, 1976: 『森の生態学』(『ブルーバックス』B—301)
- 嶋倉鉦蔵, 1979: 「大樹台帳の謎」『みどり』1975—11(『森林の群像』収録)
- 清水和明, 1989: 「遠里小野の玉手箱」(『大阪市文化財情報叢火』20)
- 末田達彦・梅村武夫・牧野郁男, 1983: 「年輪成長パターンの相関分析」『31回
- 鈴木哲, 1971: 「年輪は公害を記録する」(『国土と教育』10)
- 鈴木良章, 1988: 「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』10)
- 須藤隆・清水真一, 1977: 「平城宮跡と平城京跡の調査」(『奈良国立文化財研究所年報』1977)
- 積山洋・清水和明, 1989: 「柵に囲まれた飛鳥時代的大型建物」(『大阪市文化財情報叢火』19)
- 高田和彦, 1985: 「スギの直径成長における Key Year について」(『日本林学会誌』67—6)
- 高橋宏明, 1967: 「スギ林の年輪成長Ⅰ」(『日本林学会誌』52)
- 高橋宏明, 1971A: 「スギ林の年輪成長Ⅱ」(『日本林学会誌』53)
- 高橋宏明, 1971B: 「スギ林の年輪成長Ⅲ」(『日本林学会誌』53)
- 高橋宏明, 1979: 『年輪の証明』
- 武市伸幸, 1987: 「年輪学の手法について」(『樹木年輪』短期研究会報告書 Tree Rings)
- 田中琢, 1985: 「年輪から歴史をよむ」(『災害科学研究通信』26)
- 田中琢, 1990: 「年輪から年代を読みとる」(『学術月報』541)
- 中島暢太郎, 1986: 『気象と災害』(『新潮選書』)
- 奈良県教育委員会, 1975: 『国宝法起寺三重塔修理工事報告書』
- 奈良県教育委員会事務局, 1984: 『重要文化財東大寺二月堂参籠所修理工事報告書』
- 奈良国立文化財研究所, 1989: 『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(『奈良国立文化財研究所学報』46)
- 西岡秀雄, 1947: 「日本沖積期永年気候変化論」『中央气象台研究速報』24
- 西岡秀雄, 1952: 「年輪より観たる法隆寺五重塔の創建年代」(『日本考古学協会第十回総会研究発表要旨』)
- 西岡秀雄, 1972: 『気候700年周期説—寒暖の歴史』

- 西川新次・水野敬三郎, 1968: 「薬師如来坐像(金堂)」(『奈良六大寺大観』2)
- 野田真人, 1987: 「年輪を用いた気候変動の復原に関する研究」(『樹木年輪』短期研究会報告書 Tree Rings))
- 野田真人編, 1987: 『「樹木年輪」短期研究会報告書 Tree Rings』
- 野田真人編, 1988: 『樹木年輪情報の利用に関する研究 専門研究会報告書 Tree Rings』
- 野田真人・東村武・東村隆子, 1983: 「年輪年代学」(『考古学と自然科学』16)
- 速水頌一郎・大内正夫, 1964: 「北太平洋亜熱帯高気圧の変動と北陸の降雪」(『京都大学防災研究所年報』7)
- 平田寛・菊竹淳一, 1989: 「俊乘房重源関係寺院の仏像調査報告—山口県佐波郡徳地町における」(『九州文化史研究所紀要』34)
- 平野烈介, 1921: 「樹齢二百五十余年の杉の巨木に現はれたるブリュックネル周期」(『気象集誌』39—10)
- 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所, 1980: 『草戸千軒町遺跡—第24～26次発掘調査概要』
- 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所, 1983: 『草戸千軒町遺跡—第32次発掘調査概要』
- 福岡義隆, 1987: 「年輪分析による気候変動の周期性と地域性」(『樹木年輪』短期研究会報告書 Tree Rings))
- 福岡県立朝倉氏遺跡資料館, 1984: 『特別史跡—乗谷朝倉氏遺跡』XV
- 藤枝市埋蔵文化財調査事務所, 1981: 『日本住宅公団藤枝地区埋蔵文化財発掘調査報告書—奈良・平安編』
- 淵本金哉, 1937: 「屋久杉の年輪」(『天候と気候』4)
- 文化財建造物保存技術協会編, 1980: 『重要文化財真田信之霊屋(宝殿、表門)修理工事報告書』
- 文化財建造物保存技術協会編, 1982: 『重要文化財若宮八幡社本殿修理工事報告書』
- 法隆寺国宝保存委員会編, 1955: 『五重塔』(『法隆寺国宝保存工事報告書』13)
- 堀場義平, 1980: 「年輪指標の標準化と年代的波動について」(『三重大学教育学部研究紀要』31)
- 真鍋大覚・川勝紀美子, 1964: 「屋久杉の年輪から解析された古代気象の永年変化と大風の変遷」(『九州大学農学部付属演習林集報』22)
- 三沢衛衡, 1937: 『新地理教育論—地方振興とその教化—』
- 光谷拓実, 1981: 「年輪年代学」(『奈良国立文化財研究所年報』1981)
- 光谷拓実, 1982: 「年輪年代学(2)」(『奈良国立文化財研究所年報』1982)
- 光谷拓実, 1983: 「年輪年代学(3)」(『奈良国立文化財研究所年報』1983)
- 光谷拓実, 1984A: 「年輪年代学(4)」(『奈良国立文化財研究所年報』1984)
- 光谷拓実, 1984B: 「日本における年輪年代学」(『みどり』312)
- 光谷拓実, 1985: 「年輪年代学(5)」(『奈良国立文化財研究所年報』1985)
- 光谷拓実, 1986: 「年輪年代学(6)」(『奈良国立文化財研究所年報』1986)
- 光谷拓実, 1987A: 「わが国における年輪年代学の確立とその応用(第1報)—現生木のヒノキによる年輪変動パターンの特性検討」(『木材学会誌』33—3)

- 光谷拓実, 1987B: 「わが国における年輪年代学の確立とその応用 (第2報) —産地を異にするヒノキ相互間およびヒノキと異樹種間との年輪変動パターンの相関分析」 (『木材学会誌』33—3)
- 光谷拓実, 1988: 「わが国における古年輪学の現状」 (『埋蔵文化財ニュース』59)
- 光谷拓実, 1989: 「朝倉氏遺跡出土曲物容器の年輪年代測定」 (『朝倉氏遺跡資料館紀要』1988)
- 光谷拓実, 1989: 「年輪年代法による清洲城下町遺跡・勝川遺跡出土木製品の年代測定について」 (『愛知県埋蔵文化財センター年報—昭和63年度』)
- 光谷拓実・田中琢, 1986: 「古年輪学研究 (1)」 (『京都大学防災研究所年報』29・B—2)
- 村上章・長谷川高士, 1987: 「Kalman フィルター有限要素法による逆解析と観測節点配置」 (『土木学会論文集』388—Ⅲ—8)
- 山沢金五郎, 1930: 『檜年輪調査成績』
- 山本武夫, 1948: 「歴史時代の気候の長周期変動について」 (『科学』18—3)
- 山本武夫, 1976: 『気候の語る日本の歴史』 (『そしえて文庫』4)
- 八幡一郎編, 1969: 『山木遺跡—第二次調査概報』
- 吉田恵二・岡本東三, 1974: 「平城宮跡とその周辺の発掘調査」 (『奈良国立文化財研究所年報』1973)
- Baillie, M.G.L., 1982: *Tree-ring dating and archaeology*. London, Canberra.
- Box, G.E.P. and Jenkins G., 1970: *Time series analysis forecasting and control*.
- Cook, E.R., Peters, K., 1981: The smoothing spline—a new approach to standardizing forest interior tree-ring width series for dendroclimatic studies. *Tree-ring Bull.*41.
- Douglass, A.E., 1919: *Climate cycles and tree growth*. Vol. 1. Washington.
- Eckstein, D., 1972: Tree-ring research in Europe. *Tree-ring Bull.*32.
- Eckstein, D., Wrobel, S., Aniol, R.W. ed., 1983A: Dendrochronology and Archaeology in Europe. *Mitteilung der Bundesforschungsanstalt fuer Forst-und Holzwirtschaft* 141. Hamburg.
- Eckstein, D., Wrobel, S., 1983B: Dendrochronologie in Europa. *Dendrochronologia* 1.
- Fritts, H.C., 1976: *Tree-rings and climate*. London. New York, San Francisco.
- Glock, W.S., 1937: *Principles and methods of tree-ring analysis*. Washington.
- Kojo, k., 1987: A dendrochronological study of *Cryptomeria japonica* in Japan. *Tree-ring Bull.*47.
- Kolchin, B.A., 1965: Dendrochronologiya Vostochnoi Evropy. *Arkheologiya i estestbenne nauki*. Moskva.
- Outi, M., 1961: Climatic variations in the North Pacific sub-tropical zone and solar activity during the past ten centuries (I). *Bulletin of the Kyoto Gakugei University* B-19. Kyoto.
- Outi, M., 1962: Climatic variations in the North Pacific sub-tropical zone and solar activity during the past ten centuries (II). *Bulletin of the Kyoto Gakugei University* B-20.

Kyoto.

Sato, T., Yashima, A. and Tanaka, M., 1989 : Identification of long-term climatic variation based on tree ring width of Japanese cypresses. *Journal of natural disaster science* 11-2. Kyoto.

Schweingruber, F.H., 1983 : *Der Jahrring; Standort, Methodik, Zeit und Klima in der Dendrochronologie*. Berne, Stuttgart.

Schweingruber, F.H., 1988 : *Tree rings; Basics and applications of dendrochronology*. Dordrecht.

Siren, G., 1961 : Skogsgranstallen som indikator for klimatfluktuationerna inorra fennoskandien under historisktid communications. *Inst.Forest Fenniae* 54-2.

Stokes, M.A. and Smiley, T.L., 1968 : *An introduction to tree-ring dating*. Chicago and London.

Zamotorin, I.M., 1959 : Otnositel'naya khronologiya Pazyrykskikh kurganov. *Sovetskaya Arkheologiya* 1959-1. Moskva.